



News release :

2025. 1. 16

【参加者募集中】びわ湖南部の景勝地
『近江八景』を楽しむクルーズを運航します

琵琶湖汽船株式会社

〒520-0047 滋賀県大津市浜大津 5-1-1

船舶営業部 船舶企画課

<https://www.biwakokisen.co.jp/>

【参加者募集中】

『近江八景』を楽しむクルーズを運航します

運航日：2025年2月11日（火・祝）

○びわ湖南部の景勝地「近江八景」をカルチャー講師がレクチャー

○石山寺や浮御堂を散策 ○湖国ならではの昼食をご用意



琵琶湖汽船株式会社（本社：滋賀県大津市浜大津、社長：川添智史）は、2025年2月11日（火・祝）に運航する『近江八景』を楽しむクルーズの参加者を募集しています。

本クルーズは、『近江八景』に描かれた8カ所の景勝地を船で巡る、1日限定の特別クルーズです。朝10時に大津港を出港し、カルチャー講師による解説と共に、歌川広重の浮世絵に描かれた近江八景の地を観望します。「石山秋月」「堅田落雁」に描かれている石山寺と浮御堂へは実際に訪れていただくことができ、当時の風景に思いを馳せながら、近江八景の世界観をお楽しみいただけます。また、昼食には石山寺の門前にある「洗心寮」にて、湖魚や滋賀県を代表するおぼんざいなど湖国料理をご用意。滋賀県ならではの味覚をご堪能いただけます。

今年の大河ドラマは浮世絵の版元として有名な「蔦屋重三郎」が主人公です。ぜひ本クルーズで「近江八景」の地を巡ってみませんか。

クルーズの詳細は、次頁の通りです。

【『近江八景』を楽しむクルーズ」 実施概要】

運航日：2025年2月11日（火・祝）[事前予約制]

料 金：大人11,000円、小学生8,000円
(乗船料、昼食、拝観料、消費税込み)

※大人1名につき幼児1名無料。幼児でお食事をご希望の場合は2,000円が必要

定 員：30名様（最少催行人員20名様）

就航船：高速船「ランシング」

<https://www.biwakokisen.co.jp/ship/lansing/>

行 程：大津港 10:00 出港

↓
「粟津晴嵐」、「瀬田夕照」を船内から観望

↓

「石山秋月」

- ・石山寺港 寄港
- ・石山寺 参拝
- ・昼食

↓

「矢橋帰帆」、「唐崎夜雨」を船内から観望

↓

「堅田落雁」

- ・堅田港 寄港
- ・浮御堂 見学

↓

「比良暮雪」、「三井晩鐘」を船内から観望

↓

大津港 16:30 頃着



【カルチャー講師による「近江八景」解説！】

近江八景の今昔を丁寧に紐解きます。景勝地に秘められた物語や魅力を知ること、新たな発見や奥深さをより一層感じるひとときをお過ごしください。

【雪化粧した比良山を望む】

標高1,000m級の山々が連なる比良山系は、その美しい山並みが特徴です。冬には美しく冠雪した比良山系が広がり、比叡山などとあわせて、壮麗な景色を堪能できます。



比良暮雪

堅田落雁

琵琶湖大橋

堅田港

唐崎夜雨

【びわ湖 MAP】

矢橋帰帆

大津港

瀬田夕照

三井晩鐘

近江大橋

粟津晴嵐

石山秋月

石山寺港

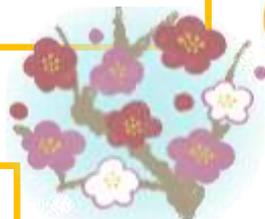
【浮御堂を見学】

松尾芭蕉をはじめ、多くの著名人が作品の題材とした浮御堂。その風情あふれる佇まいを目にしなが、歴史や文化の深さに思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



【石山寺を参拝！】

「月の名所」として古くから親しまれる石山寺は、四季折々の花が彩る「花の寺」としても有名です。早春には境内に咲く梅の花が、春の訪れを一足早く感じさせてくれます。



【湖国の味覚を堪能】

昼食は石山寺門前に店を構える「洗心寮」で、滋賀県ならではの食材を取り入れた湖国料理をお楽しみいただけます。



ご予約・お問い合わせ： 琵琶湖汽船(株) 予約センター TEL 077-524-5000 (9:00-17:00)
公式ホームページからのご予約も承ります
https://www.biwakokisen.co.jp/season_event/16856/

大津港までのアクセス： 京阪・びわ湖浜大津駅より徒歩約3分
JR大津駅よりバス約5分（浜大津バス下車）

備考： ※「石山秋月」・「堅田落雁」以外は、船上からの観望となります。
※最少催行人員に満たない場合は、催行を中止する場合があります。
※当日の気象状況により、航路やスケジュールを変更する場合があります。

企画： NPO 法人歴史資源開発機構（運航実施：琵琶湖汽船株式会社）

《講師》 大沼 芳幸 氏

琵琶湖を廻る文化史を考古・歴史・美術・民族・漁業環境など幅広い視点から研究し、その成果の普及活動を行っている。特に、精神文化の視点から独特の城郭論を展開するほか、白洲正子の作品を通じて琵琶湖の文化の魅力発信に力を入れている。著書に「白洲正子と歩く琵琶湖シリーズ」・「琵琶湖八珍」・「信長公記を歩く」・「明智光秀と琵琶湖」など多数。

NPO 法人歴史資源開発機構主任研究員 滋賀県立安土城考古博物館元副館長



※画像は全てイメージです。

以上

《 本件についてのお問い合わせ先 》
琵琶湖汽船株式会社 船舶営業部 船舶企画課
担当 高橋、森

sa.takahashi@biwakokisen.co.jp

滋賀県大津市浜大津 5-1-1

TEL 077-522-4115 FAX 077-524-7896

<https://www.biwakokisen.co.jp>

